

## 生活と社会 (Living and Society)

### 産業と交通 (Industry and Transportation)

田中耕市・准教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

2単位 後期 月 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目:『生活と社会』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『地理学』)

**【授業の目的】** 1つの都市は、住宅地や商業地区など様々な地域で成り立っており、1つの国はそのような都市の集合体で形成されているといえる。交通ネットワークは異なる都市間や地域間を結ぶ重要な役割を果たしており、地域産業の発展に大きく寄与してきた。本講義では、交通ネットワークの形成・展開過程から、交通が地域に与える影響や問題点までを、空間的視点から考察する。

**【授業の概要】** 距離とは何を意味するか?移動はなぜ発生するか?という根本的な問題から、交通流動分析を用いた空間構造の解明まで、交通と地域にまつわるトピックを解説する。担当者から一方的に話すのではなく、受講者にも多くの発言を求める授業である。

**【キーワード】** 地理学, 産業, 地域問題

**【到達目標】** 様々な事象を地図化することによって、地域の諸問題を発見して、それに対する自分の意見を述べられるようになる。

**【授業の計画】**

1. イントロダクション
2. 距離と空間
3. 移動手段の誕生と発達
4. 高速道路網の拡大と問題点
5. 諸外国の高速道路
6. 新幹線が日本に果たす役割
7. 欧州の高速鉄道
8. 第1回テスト
9. 交通アクセシビリティの測定法
10. 交通ネットワークの分析モデル
11. 都市内交通の問題点
12. 地方における公共交通問題
13. 日本の空港・航空問題
14. チェーン店の物流システム
15. 第2回テスト
16. テスト解説

**【教科書】** 高等地図帳 (高校で利用した地図帳でよい)

**【成績評価の方法】** 授業での発言を重視する。他に、授業への取組、小レポート、レポート、期末試験で評価する。

**【再試験の有無】** なし

**【講師へのメッセージ】** 授業では毎回、小レポートを実施する。そのほかに、2回のテストを実施する予定。大レポートの提出・テストの受験が義務。授業中、受講生には積極的な発言を求めます。

**【WEB 頁】** <http://web.ias.tokushima-u.ac.jp/sis/index.htm>

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221085>

**【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】**

⇒ 田中 .